

八王子市生涯学習センタービル中長期保全計画改修工事基本構想について

1 報告趣旨

生涯学習センタービル(クリエイトホール)は、平成11年(1999年)の開館から20年が経過しており、令和6年度(2024年度)には公共施設の長寿命化を図る目的による「中長期保全計画」に基づく改修工事が予定されている。令和2年度は改修工事の基本構想を策定することとしており、部課長級の検討会及び学識経験者・公募市民などで構成する懇談会等を経て、3月に基本構想が完成したことから、その内容について報告する。

2 報告内容

(1) 生涯学習センターを取り巻く環境

平成30年(2018年)6月、国は「第3期教育振興基本計画」を策定し、人生100年時代における生涯を通じた学びの機会の保障など、今後の社会の変化を見据えた教育政策の重点事項を示した。

本市の取組においても、生涯学習センターは「八王子ビジョン2022」の改定や「八王子市生涯学習プラン(令和2年度(2020年度)～令和6年度(2024年度))」において、各種講座を実施するほか、地域住民にとって身近な学習拠点、交流の場、及びコミュニティ形成の場として、学習ニーズや地域の実情に応じた学習機会を提供することとしている。

また、中心市街地に立地する教育・文化施設として、様々な施策で重要な役割を果たす施設に位置付けられている。

(2) 生涯学習センタービルの現状

生涯学習センタービルは開館してから、建築時の施設計画のコンセプト等に基づき20年以上運営されてきた。その間に、利用人数や目的なども変化してきたものの、現在でも市民の自発的な学習活動の場として、生涯学習センター及び同図書館を中心に、年間約70万人の利用がある。

また、市政モニターや利用者アンケートでは、施設機能の充実または維持を望む意見が多くを占めている。それらの意見を活かし、今後の運営に反映していくことが求められる。

なお、竣工から20年が経過し、ビル全体が老朽化していることから、大規模改修に向けて令和2年(2020年)8月より劣化診断調査を行った。

(3) 生涯学習センタービルのあり方と課題

生涯学習センターは、市民の誰もがいつでも学べる環境で、生涯にわたり多様な学習に取り組むことができるとともに、その成果を発表・発信する場であり、学習による交流が人と人との新たなつながりを生み出す、生涯学習活動の拠点となる施設である。また、人生 100 年時代を見据え、あらゆる世代に学習機会につながる事業を提供し、より多くの市民に対し学習活動を促すことで、学びから広がる地域づくりを展開する新たな担い手を育むという役割を果たすためにも、生涯学習振興の拠点となる施設である。

改修工事にあたっては、市民ニーズや社会情勢の変化への対応、より多くの市民が気軽に訪れる施設、長寿命化及び機能の充実、協働による生涯学習の一層の推進といった施設の課題を踏まえ、改修の方向性を検討することが必要となる。

(4) 生涯学習センタービル中長期保全計画改修工事基本構想

施設のあり方及び課題を踏まえ、改修工事の方向性として、生涯学習振興の拠点、来心地も居心地もよい開かれた施設、安全・安心に利用できる施設、及び多様な主体と協働した事業を展開する施設を目指す。

3 これまでの経過

令和元年（2019年）	8月	第1回生涯学習センタービル大規模改修庁内検討会幹事会
	10月	第1回生涯学習センタービル大規模改修庁内検討会 第2回生涯学習センタービル大規模改修庁内検討会幹事会
	11月	市政モニターアンケート調査 生涯学習センター利用者アンケート
	12月	第3回生涯学習センタービル大規模改修庁内検討会幹事会
令和2年（2020年）	1月	第1回生涯学習センタービル大規模改修懇談会
	2月	教育委員会定例会にて基本構想（骨子案）を協議
	3月	政策会議にて大規模改修の基本的な考え方を決定
	11月	第2回生涯学習センタービル大規模改修庁内検討会 第4回生涯学習センタービル大規模改修庁内検討会幹事会
令和3年（2021年）	1月	第2回生涯学習センタービル大規模改修懇談会（書面開催）
	2月	教育委員会定例会にて基本構想（案）を協議
	3月	第3回生涯学習センタービル大規模改修庁内検討会 第5回生涯学習センタービル大規模改修庁内検討会幹事会 生涯学習センタービル中長期保全計画改修工事基本構想策定

4 今後の予定

令和3年度（2021年度）	生涯学習センタービル中長期保全計画改修工事基本計画策定 パブリックコメントの実施
令和4年度（2022年度）	生涯学習センタービル中長期保全計画改修工事基本設計策定
令和5年度（2023年度）	生涯学習センタービル中長期保全計画改修工事实施設計策定
令和6年度（2024年度）	中長期保全計画改修工事の実施